

**浸水想定概要**

この浸水図は、東京湾沿岸において想定しうる最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合の浸水深です。実際の氾濫発生時とは想定浸水深が異なる場合や、浸水が想定されていない区域も浸水する場合があります。  
(東京都内のみ表示)



**高潮による浸水が発生した場合**

高潮は、①台風通過に伴う気圧低下による水位上昇、②強風による海水の吹き寄せ(特に湾奥で)により潮位が異常に高くなることで発生し、海岸部などに被害を及ぼします。

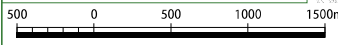
① 気圧の低下

気圧低下による海面の上昇

② 風の吹き寄せ

風の吹き寄せによる海面の上昇

『東京都高潮浸水想定区域図』  
 ■作成主体: 東京都(港湾局・建設局)  
 (平成30年3月30日)  
 ■対象となる区間:  
 多摩川河口(神奈川県境)～旧江戸川河口(千葉県境)  
 ■高潮条件:  
 上陸時中心気圧910hPa、  
 最大旋衝風速半径75km、  
 移動速度73km/h の台風による高潮



- 凡例**
- ① 水害時避難施設
  - ② 早期立退き避難の検討が必要な区域にある水害時避難施設  
(水害時避難施設一覧はP35～38を参照)  
注意: 水害時避難施設には、浸水や避難者の状況により避難施設が開設されず
  - ⊙ 区役所
  - ⊗ 警察署・交番等
  - ⊕ 消防署・分署等
  - 区境
  - 主要な道路
  - 鉄道(地上部分)
  - - - 鉄道(地下部分)

**想定される最大浸水深**

- 5m以上
- 3m以上～5m未満
- 0.5m以上～3m未満
- 0.5m未満

早期立退き避難の検討が必要な区域  
 2階建ての建物が水没するほどの浸水深になる場合があり、早期の立退き避難の検討が必要となる区域。

避難の方向  
 浸水しない地域への避難の方向を示しています。

- アンダーパス等の浸水しやすい道路
- 地下施設
- 河川等の水域
- 河川敷

**広域図**

足立区

※図中の浸水範囲は高潮浸水想定区域図です(東京都内のみ)。